



学校だより第14号
平成28年3月16日(水)

伊丹市立桜台小学校
〒664-0023
伊丹市中野西4丁目100番地
072-781-2465

伊丹市立桜台小学校ホームページ http://www.s_sakura.itami.ed.jp/

平成27年度「学校評価」保護者アンケート結果について

今年度もあと3週間を残すところとなりました。皆様には、この1年間、桜台小学校を、そして、子どもたちを温かく見守り、応援していただき、ありがとうございます。子ども一人ひとりが、元気に学校生活を送り、成長できたのは、保護者や地域の皆様が、学校での教育活動にご協力いただき、同じ方向性をもって子どもたちを支えてくださったからこそと感じています。

今回は、2学期に実施しました学校評価「保護者アンケート」の結果をお知らせいたします。

<回答選択肢> ①とてもそう思う ②ややそう思う ③あまりそう思わない ④全くそう思わない

No	設問	①+②(%)
1	学校は、学習の場として子どもが活動しやすい環境が整っている。	94.7
2	学校は、保護者の願いに答えている。	88.7
3	子どもは、楽しく学校に行っている。	94.2
4	子どもは、基礎学力をつけている。(読み・書き・計算など)	89.3
5	子どもは、授業が分かりやすいと言っている。	82.6
6	子どもは、熱心に授業を受けている。	88.2
7	子どもは、学校行事に意欲的に参加している。	96.0
8	子どもに、豊かな心(思いやり・協力など)が育まれている。	94.1
9	子どもは、自分からあいさつをしている。	72.1
10	学校は、子どもに学習習慣がつくように指導している。	86.4
11	学校は、ホームページや学校・学年だよりなどを通して学校情報を発信している。	89.3
12	学校に、子どものことについて相談できる。	84.4
13	学校は、子どもの安全に関する適切な指導をしている。(防災・防犯訓練など)	96.3
14	学校は、保護者や地域と連携し、教育活動を進めている。(学級・個人懇談会や親子活動などのPTA活動、収穫祭などの地域活動で)	96.9
15	子どもは、地域の行事(収穫祭・餅つき大会等)に進んで参加している。	75.8
16	子どもは、家庭で読書をしている。	54.8
17	子どもは、早寝・早起きなどの生活習慣が身についている。	77.9
18	子どもは、毎朝、朝食を食べてから学校に行っている。	96.7
19	子どもは、家庭で、平日(低学年30分間、中学年1時間、高学年90分間以上)学習している。	62.4

アンケートの主な結果

設問5「子どもは授業がわかりやすいと言っている」に対して、肯定的な回答が**82.6%**となっています。授業は学校の要です。全教職員で「わかる授業」を目指します。具体的には、①1時間の授業の「めあて」を明らかにし、それが達成できたかどうかを確認するために、「ふりかえり」を実施します。②ICT(実物投影机、プロジェクタ等)有効に活用し、わかる授業を創造します。

設問7「子どもは学校行事に意欲的に取り組んでいる」に対して、肯定的な回答が**96%**となっています。学校の主役である子どもたちの多くが、学校の中で、友だちと協力しながら、楽しく意欲的に学校生活を送っていることをうれしく思います。今後も、教育活動の工夫、改善を行いながら、子どもたちが「行きたい学校」を目指していきます。

設問9「子どもは自分からあいさつしている」に対して、肯定的な回答が**72.1%**となっております。あいさつは生きていく上で最も大切であり、子どもたち全員に身につけてほしい習慣です。「あ…明るく、い…いつも、さ…先に、つ…伝わる心」をスローガンに、児童会のあいさつ運動を活性化させ、子どもたちが主体的にあいさつできるような心を育みます。

設問12「学校に、子どものことについて相談できる」に対して、肯定的な回答が**84.4%**となっています。保護者の方が何でも気軽に相談できるよう、開かれた学校風土づくり、教員と保護者の方々との信頼関係づくりに努めます。家庭訪問、学級懇談会、個人懇談会等の機会はもとより、気になることがありましたら、いつでも学級担任にご相談ください。また、教頭を窓口として、管理職、スクールカウンセラー等にもご相談ください。

設問13「学校は、子どもの安全に関する適切な指導をしている」に対して、肯定的な回答が**96.3%**となっています。阪神淡路大震災、東日本大震災等の自然災害や学校事故を教訓に、子どもたちの命を守る安心・安全な学校づくりに努めます。

設問14「学校は、保護者や地域と連携し、教育活動を進めている」に対して、肯定的な回答が**96.9%**と高く、保護者や地域の方のご理解とご協力を得ながら、教育活動が行っていることを改めてありがたく感じています。今後も、学校が保護者や地域とのパイプ役となり、連携した教育活動を進めていきます。

設問15「子どもは、地域の行事（収穫祭・餅つき大会等）に進んで参加している」に対して、肯定的な意見が**75.8%**と低い値となっていますが、桜台地区では、子どもたちのために、収穫祭、餅つき大会の他に、桜台祭、リバーサイドフェスタ、観望会等、様々な地域行事が年間を通じて開催されており、多くの子どもたちが参加しています。学校だけでなく、家庭、地域の協力を得ながら、社会総がかりで桜台の子どもを育てていきたいと思えます。

設問16「子どもは、家庭で読書をしている」に対して、肯定的な回答が**54.8%**となっています。読書は、ことばの力や感性、想像力の育成に欠かすことのできない重要なものです。子どもたちが手にとって読みたくなるような学校図書館をつくるとともに、家庭と協力しながら、子どもたちの読書活動の充実に努めますので、ご協力お願いいたします。

設問17「子どもは、早寝・早起きなどの生活習慣が身につけている」に対して、肯定的な回答が**77.9%**となっています。また、設問18「子どもは、毎朝、朝食を食べてから学校に行っている」に対して、肯定的な回答が**96.7%**となっていますが、全国学力・学習状況調査における6年生児童の回答は、**89.6%**でした。学年が上がるにつれて、朝食摂取率が低下していることが懸念されます。朝食を食べない理由に、「朝起きるのが遅くて食べる時間がない」ことがあり、上記設問17とも大きく関係しています。基本的な生活習慣は、子どもたちが将来にわたり、よりよく生きていくための土台であり、特に、小学校段階では、保護者の協力が不可欠です。PTAや家庭との連携のもと、「早寝・早起き・朝ごはん」を合い言葉に、子どもたちの心身の健全な育成に努めますので、ご協力お願いいたします。

設問19「子どもは、家庭で、平日（低学年30分間、中学年1時間、高学年90分間以上）学習している」に対して、肯定的な回答が**62.4%**となっています。日々の宿題と併せて、「さくらノート」（自学ノート）や、インターネットを活用した「家庭学習のへや」（総合教育センター配信）を活用するとともに、土曜学習「さくら塾」（3～6年対象）にも力を入れていきますので、積極的にご参加ください。尚、家庭学習時間の目安は、集中して学習に取り組む時間ととらえ、読書等も活用ください。

我々教職員は、保護者の皆様からいただいたアンケート結果を真摯にそして前向きに受けとめ、地域の学校として、皆さんに信頼していただける学校にしていきたいと思えます。上記の他に、自由記述として、約100件のご意見やご感想をいただきました。これらについては、全教職員で共通理解しておりますので、必要に応じて、学級懇談等でお問い合わせください。

なお、保護者の皆様からのアンケートとともに、児童や教職員からのアンケートに基づき、学校関係者評価委員や学校評議員の皆様のご意見を頂戴し、平成27年度の学校評価を作成いたします。これは、4月に学校ホームページにて掲載させていただきますので、併せてご覧ください。



今後とも、桜台小学校の子どもたちの健やかな成長のため、ご協力賜りますようよろしくお願いいたします。